

令和3年8月25日

8月11日からの前線による大雨における竜門ダム^{りゅうもん}の効果について

◆竜門ダムの防災操作(ダム下流河川の増水を緩和させる操作)

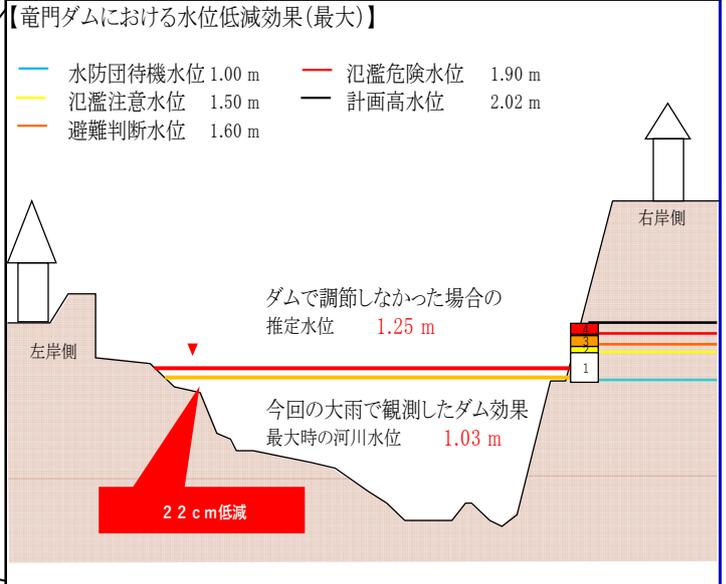
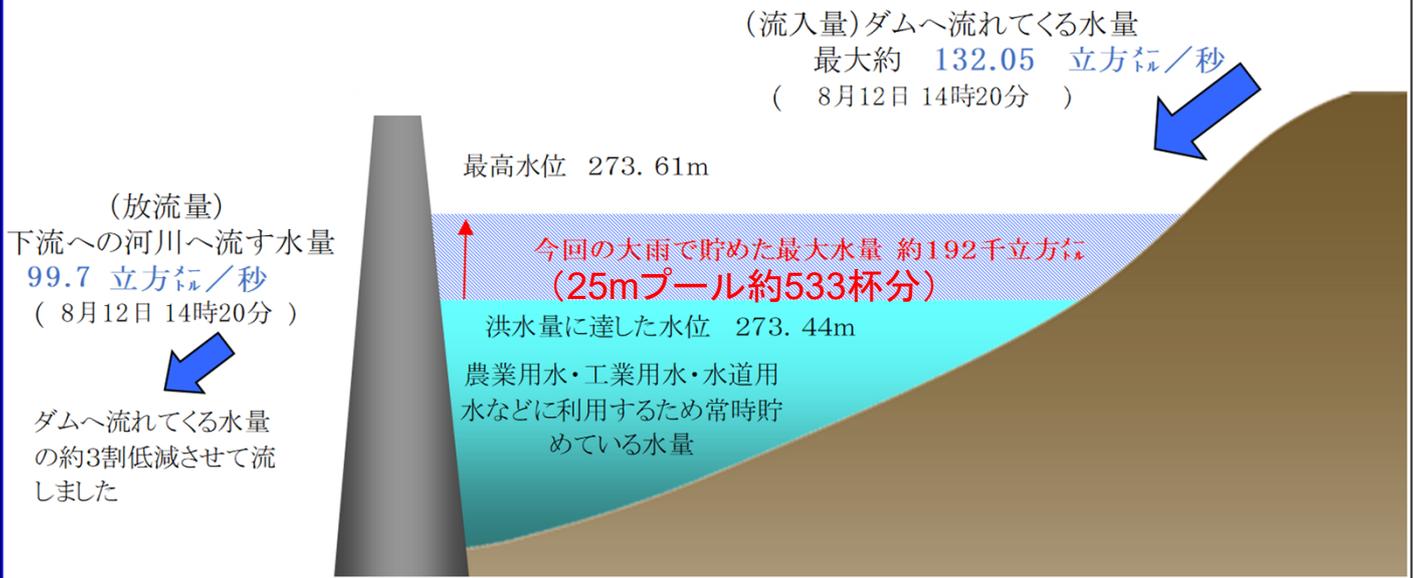
8月11日からの前線による大雨では、竜門ダムへ流れてくる水量の一部を竜門ダムへ貯め、下流の河川へ流す水量を最大で約3割低減させました。

◆竜門ダムによる水位低減効果

この操作により、ダム下流の菊池市玉祥寺隈府^{ぎょくしょうじ わいふ}水位観測所において、河川の水位を最大約0.22m低下させる効果がありました。

※河川の水位や低下量などは速報値であり、今後変更になることもあります。

【竜門ダムの洪水操作】



※ダムがなかった場合の河川推定水位やその低減量等、本発表における数値は速報値です。最終的に整理される数値とは異なる場合があります。